TOHOKU UNIVERSITY

SRIS

PhoSIC
Photon Science Innovation Center

QST

東北大SRIS NanoTerasuセミナーシリーズ

第12回 NanoTerasuと高速現象

2026.11.18(水) 13:30-17:30

ハイブリッド開催

どなたでもご参加いただけます

本セミナーシリーズは、NanoTerasu利用の障壁を取り払い、社会や学術の発展にとって有効な活用法を考えることを目的としています。 今回は、高速現象の研究に焦点を当てます。ナノスケールからマイクロスケールまで、高速現象をマルチスケールで理解するために、NanoTerasuをはじめとする高輝度放射光をいかに活用してくか、最先端の現場で活躍されている専門家をお招きして議論します。

会場 東北大学 青葉山新キャンパス内 SRIS棟・アントレプレナーホール
https://www.sris.tohoku.ac.jp/outline/access/
※オンラインでご参加の皆様には、ご参加申込後にzoomリンクをお知らせします。

会場アクセス↑

13:30~13:35
開会のご挨拶 — **横 哲**（東北大学SRIS）

13:35~14:05
コヒーレント回折イメージングを用いた金属材料内部のダイナミクス観察 — **髙澤 駿太郎**（東北大SRIS）

14:05~14:35
超高分解能RIXSによる高温超伝導体の励起スペクトル — **鈴木 博人**（東北大学際研）

14:35~15:05
X線光子相関分光測定によるマルチスケールダイナミクス評価 — **星野 大樹**（東北大SRIS）

15:05~15:20
休憩

15:20~15:50
高速4D-CT法を用いたゴムの破壊現象観察 — **間下 亮**（住友ゴム工業(株)）

15:50~16:20
材料評価を支える放射光CT — **川西 隆史**（(株)日東分析センター）

16:20~16:50
ビールやパンの酵母発酵に関わる流体現象と粘弾性計測 — **菊地 謙次**（東北大工学研究科）

16:50~17:20
キャビテーション現象における高速度X線イメージングによる新発見 — **祖山 均**（東北大工学研究科）

17:20~17:30
ディスカッション・閉会

参加申込 右記QRコードまたは下記WEBサイトよりお申し込みください。
https://forms.gle/dCZSSMwQiLZWxBHn7

参加申込↑

主催：東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)
共催：量子科学技術研究開発機構(QST)ナノテラスセンター(予定)、(一財)光科学イノベーションセンター(PhoSIC)
お問い合わせ：東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS) ✉ wataru.yashiro.a2@tohoku.ac.jp